日本アンテナ

取扱説明書

右旋円偏波用45㎝型 BS･110°CSアンテナ

Model CBS45A
〈BS・110°CSコンバーター付〉

Model CBS45AST
〈BS・110°CSコンバーター・ベランダ取付金具・同軸ケーブル付〉

このたびは日本アンテナ製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用前にこの取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●この取扱説明書（保証書付）はご使用後、いつでも見られるところに必ず保存してください。
- ●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。

JEITAデジタルハイビジョン受信マークは、（社）電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで、衛星放送および地上デジタルテレビジョン放送受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

JEITA デジタルハイビジョン受信マーク登録品

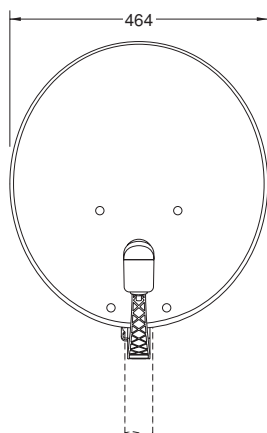
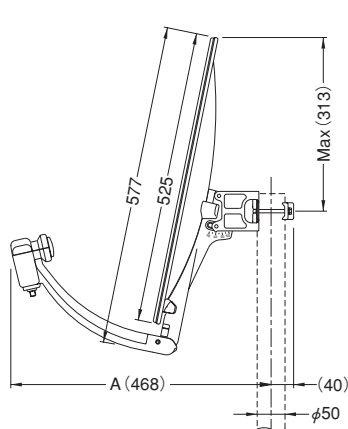
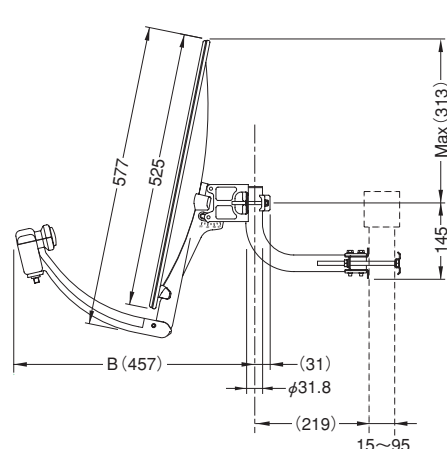
目　次

外観寸法図

単位：mm

〔CBS45A〕

●本図は、アンテナ仰角40°の場合。
●仰角可変時のアンテナ取付マストの中心から給電部までの寸法。(目安)

	最小値	最大値
仰角調整範囲(°)	28.0	62.0
A寸法(mm)	441	486

〔CBS45AST〕

●本図は、アンテナ仰角40°の場合。
●仰角可変時のベランダから給電部までの寸法。(目安)

	最小値	最大値
仰角調整範囲(°)	28.0	62.0
B寸法(mm)	431	475

〔CBS45A〕

464
577
525
Max (313)
A (468)
(40)
φ50

〔CBS45AST〕

取扱上のご注意

アンテナの取付けや設置工事は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にご依頼ください。

QT535-2

安全上のご注意

絵表示について この「安全上のご注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

		絵表示の例	
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。		⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
			●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠ 警告

●物干し台など転倒の危険性がある場所、雨どいなどの強度不足な場所、人の通行の妨げになるような場所への設置はしないでください。怪我や損害を与える原因になります。設置場所は販売店にご相談ください。

●送電線・配電線の近くに設置しないでください。アンテナが転倒した場合や設置時に送電線・配電線に触り、怪我や損害を与える原因になります。設置場所は販売店にご相談ください。

●雷が鳴り出したら、アンテナに近づいたり、アンテナ・同軸ケーブルに触らないでください。感電などの怪我の原因になります。

●天候の悪い日、足場の不安定な場所、屋根の上や高層マンションなどの高い場所でのアンテナ設置工事、調整はしないでください。落下して怪我をしたり、アンテナや周辺機材が落下して怪我や損害を与える原因になります。設置工事は販売店にご相談ください。

●表示された電源電圧以外の使用やアンテナの分解、改造はおこなわないでください。怪我や損害を与える原因になります。

●反射鏡に塗料やワックスを塗ったり、シールを貼付けたりしないでください。太陽光線が集まり、怪我や損害を与える原因になります。反射鏡が汚れた場合には、水またはうすめた中性洗剤を含む柔らかい布で軽く拭いてください。

●アンテナにぶら下がったり、洗濯物を下げたり、ボールなどをぶつけたり、本来の使用目的以外の使用をおこなわないでください。怪我や損害を与える原因になります。

●故障や煙が出る、へんな臭いや音がしたなど異常を感じた場合には、アンテナに接続している機器の電源を切ってください。怪我や損害を与える原因になります。このような場合には販売店にご相談ください。

⚠ 注意

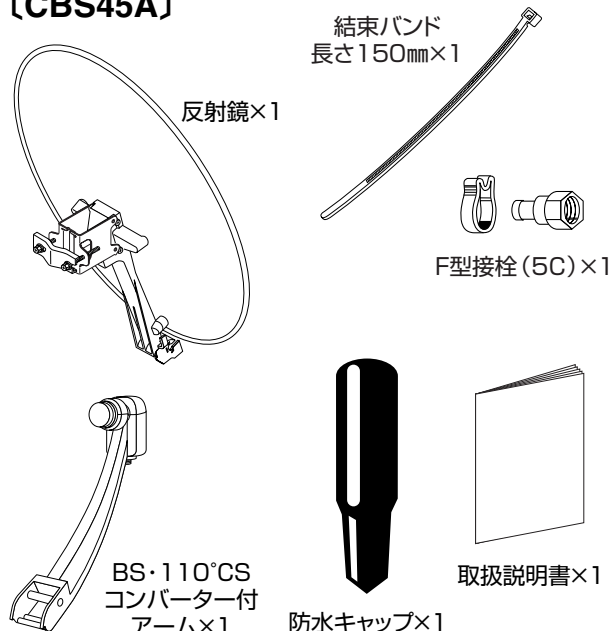
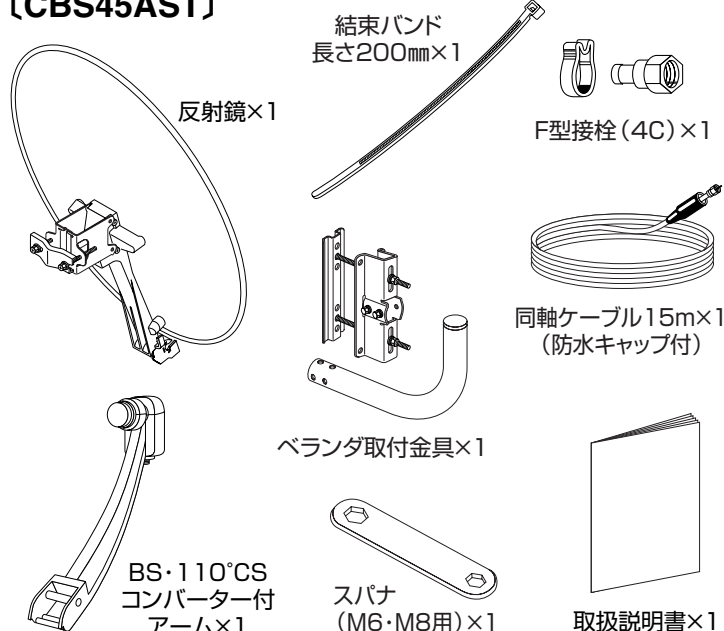
●強風や雪の影響を受け易い場所、落雪など屋根からの落下物がある場所への設置はしないでください。怪我や損害を与える原因になります。

●設置工事では、ボルト、ねじは規定の締付トルクで締付けてください。また、アンテナ、周辺機材にゆるみがある場合、状況を確認しながら堅固に締付けてください。落下して怪我や損害を与える原因になります。

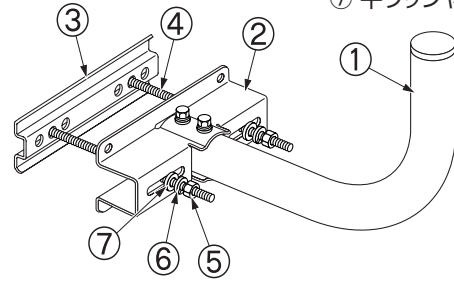
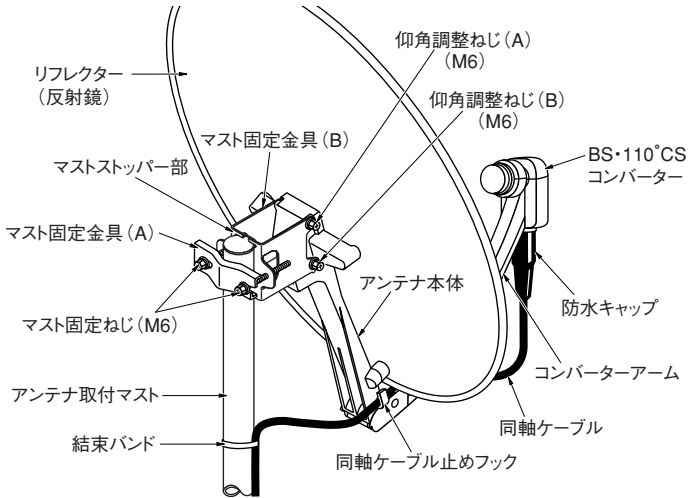
●同軸ケーブルはS5C-FBまたはS4C-FBを使用してください。これ以外の同軸ケーブルを使用すると受信できなかったり、故障の原因になります。

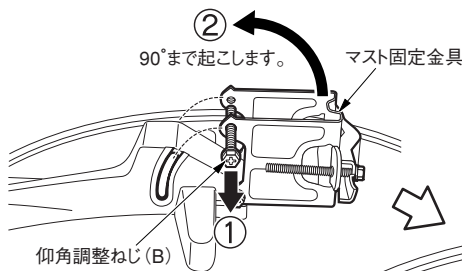
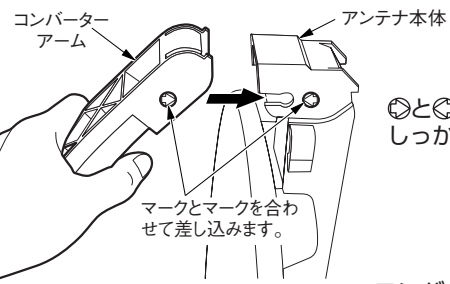
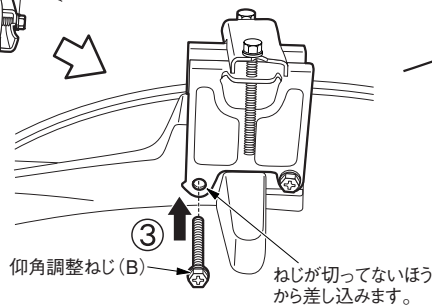
●同軸ケーブルを接続する際には、芯線を指などに刺したり、ショートさせたりしないでください。怪我や損害を与える原因になります。

構成部品

●お取付けの前に下図の部品が間違いなく入っているか、ご確認ください。

各部の名称

CBS45AST付属
ベランダ取付金具

① アンテナ取付マスト
② ベランダあて金具（A）
③ ベランダあて金具（B）
④ 六角ボルト（M8）
⑤ 六角ナット（M8）
⑥ スプリングワッシャー
⑦ 平ワッシャー

組立と取付方法

1 コンバーターアームの取付方法

①仰角調整ねじ（B）を取りはずし、②マスト固定金具を垂直まで起こし、③一度取りはずした仰角調整ねじで再度固定します。

○と○を突き合わせるようにしっかり差し込みます。

コンバーターアームを軽く水平まで上げ「カチッ」と音がすれば取付け完了です。

コンバーターアーム取付の注意事項

コンバーターアームとアンテナ本体の取付け、取りはずしを繰り返しおこなわないでください。

2 ベランダ取付金具の取付方法（CBS45ASTのみ）

強度の十分あるところに取付けてください。

●たて柱への取付

●ベランダ取付金具の組立

〔たて位置取付〕

ベランダあて金具（A）
六角ボルト
（M6）
ねじ切り穴
アンテナ
取付マスト
たて組立穴

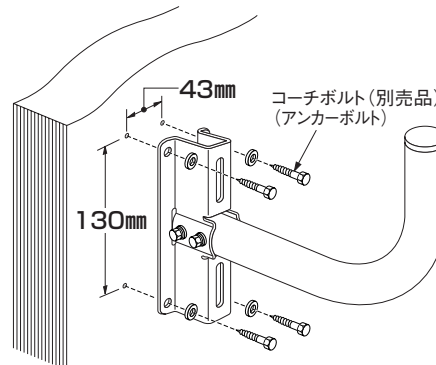
〔横位置取付〕

●六角ボルトの締付トルク

M6・M8	4.7〜5.1N・m（48〜52kgf・cm）

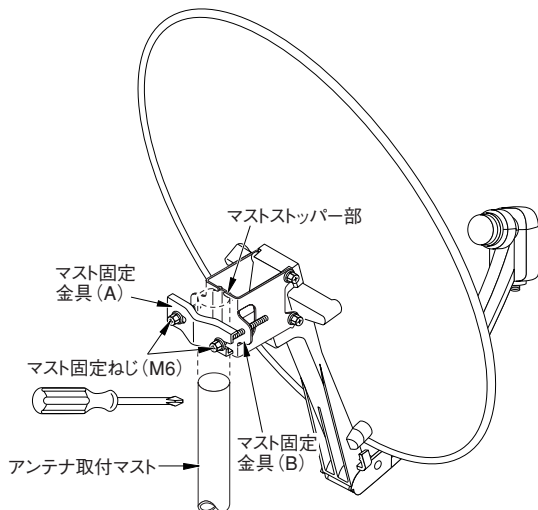
●笠木（かさぎ）への取付

六角ボルト（M8）2本をたて柱または笠木に取付けられる最もせまい穴位置にセットした後、図のようにベランダあて金具（A）とベランダあて金具（B）の間にたて柱または笠木をはさみ、付属のスパナで均等にしっかり締付けて完了です。

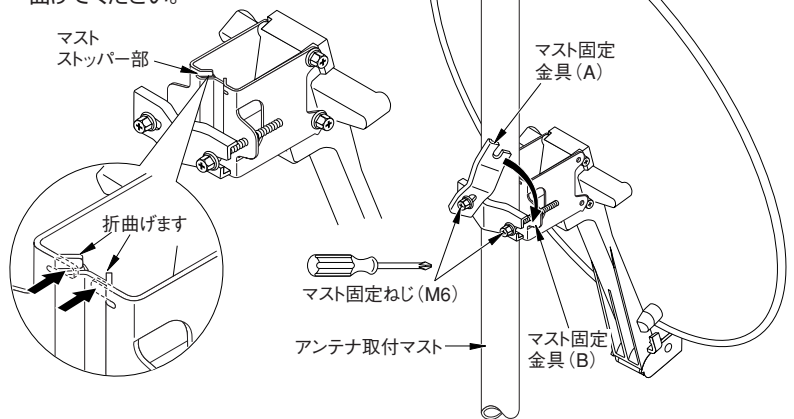
●壁面への取付

ポイント

- アンテナ取付マストは垂直にたててください。
- 壁面取付の場合は、壁面強度の十分あるところに取付けてください。またできるだけ人通りのないところ、頭などにケガをしない高さ（約2m以上）の場所に取付けてください。
- 必要以上に締付けた場合、たて柱または笠木、取付金具が変形することがありますのでご注意ください。

3 マストへの取付

●マスト先端取付の場合

●マスト固定ねじ（2本）をゆるめ、マスト固定金具（A）とマスト固定金具（B）との間にアンテナ取付マストを挿入し、マストストッパーに当るまで差し込み、2本のマスト固定ねじをプラスドライバーで仮止めします。

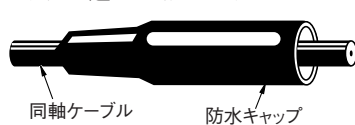
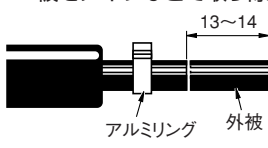
●マスト中間取付の場合

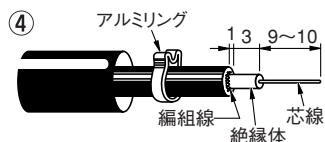
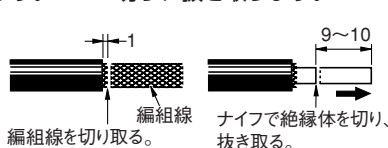
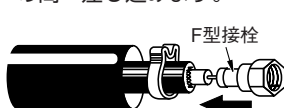
マストが上に通るように、マストストッパー部をペンチなどで下図のように折曲げてください。

●マスト固定ねじ（2本）をゆるめ、マスト固定金具（A）を持ち上げ、アンテナ取付マストを挿入した後、矢印のように、マスト固定金具（A）を装着し、2本のマスト固定ねじをプラスドライバーで落下しない程度に仮止めします。

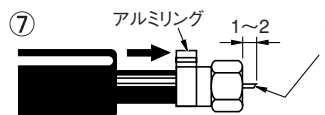
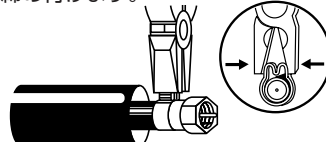
同軸ケーブルのつなぎかた

1 F型接栓の取付方法と防水キャップの取付

●同軸ケーブル加工方法（単位:mm）

① 防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

② あらかじめアルミリングを同軸ケーブルに通しておきます。外被をナイフなどで取り除きます。

③ 編組線を指定寸法に切り取った後、絶縁体をナイフで切り、抜き取ります。

④

⑤ F型接栓を編組線と絶縁体の間へ差し込みます。

⑥ アルミリングをペンチなどではさんで締め付けます。

⑦

芯線の長さは接栓より1〜2㎜出たところで切断します。芯線の先端を斜めにカットすると挿入しやすくなります。

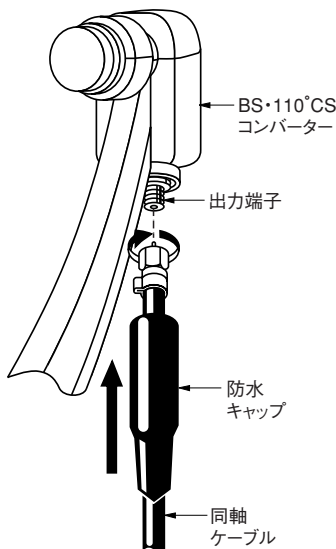
⑧

※テレビ側への防水キャップの取付は不要です。

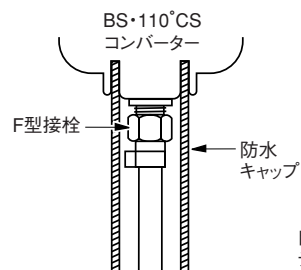
ポイント

同軸ケーブルをアンテナに接続する際には、コンバーターへのアンテナ電源は必ず〔オフ〕にしてください。電源が〔オン〕の状態でショートさせますと、チューナーからコンバーターへの電流は、安全装置により自動的に停止したり、再設定する必要があります。

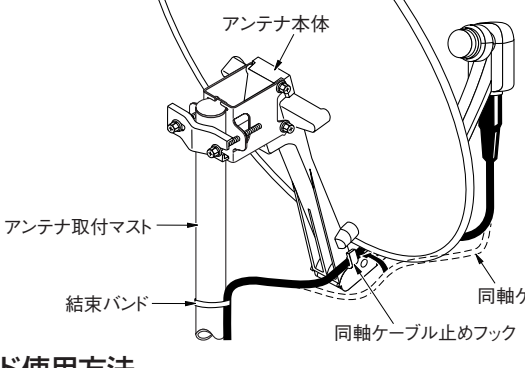
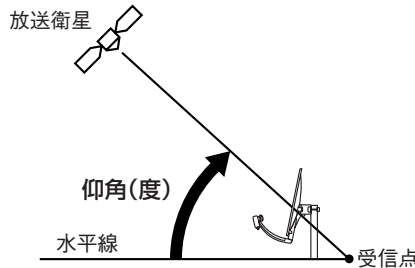
※同軸ケーブルの芯線（㊉極）をコンバーター出力端子外側の㊀極に接触させるとショートします。

2 コンバーターと同軸ケーブルの接続

同軸ケーブルをコンバーター出力端子に接続し、モンキーレンチ（スパナ）などで締付けた後、防水キャップを奥に突き当たるまでしっかり挿入して完了です。また、塩害地、雨が多い地域では、雨水の侵入を防ぎ、性能を維持するために、防水キャップを取付ける前に別売りの自己融着テープを巻き、さらにビニールテープを巻き付けた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。

ポイント

防水キャップ内に水が溜まると、ショートなどの受信不良の原因になります。そのため本製品の防水キャップは水が抜ける形状になっていますので、防水キャップの下端には、ビニールテープを巻かないでください。

F型接栓部の締付けが弱いと防水性が劣り、逆に強すぎるとコンバーターが破損することがあります。

接栓の締付けトルクの目安は約2.0N・m（約20kgf・cm）です。

3 同軸ケーブルの固定

①同軸ケーブルは防水キャップが折れ曲がらないように固定してください。

②同軸ケーブルは結束部からたるませるように固定してください。

③同軸ケーブル固定後、防水キャップがはずれていないかご確認ください。

●結束バンド使用方法

仰角と方位角

●仰角
（受信点から衛星を見上げた角度）

●方位角
（真北から東まわりに測った衛星の角度）

●主な都市の仰角と方位角（度）

都市名	仰角	方位角
北海道地方		
稚　内	29.1	220.9
北　見	29.2	224.1
釧　路	29.6	225.1
旭　川	30.1	222.5
帯　広	30.3	223.9
岩見沢	30.9	222.2
札　幌	31.2	221.7
小　樽	31.3	221.3
室　蘭	32.0	221.8
函　館	32.5	221.7
東北地方		
青　森	33.3	222.3
八　戸	33.1	223.4
弘　前	33.6	222.1
盛　岡	34.0	223.4
秋　田	34.5	222.2
仙　台	35.3	224.0
鶴　岡	35.5	222.5
山　形	35.6	223.4

都市名	仰角	方位角
福　島	35.9	223.9
郡　山	36.3	224.0
いわき	36.3	224.9
関東地方		
水　戸	37.0	224.8
宇都宮	37.2	224.0
前　橋	37.9	223.1
千　葉	37.8	224.9
さいたま	37.9	224.2
東　京	38.1	224.4
横　浜	38.3	224.5
中部地方		
新　潟	36.6	222.1
長　野	38.2	221.9
松　本	38.6	221.9
富　山	38.7	220.7
金　沢	39.1	220.1
福　井	39.8	219.9
甲　府	38.7	223.0
静　岡	39.4	223.3

都市名	仰角	方位角
浜　松	40.1	222.7
豊　橋	40.2	222.3
名古屋	40.1	221.5
岐　阜	40.1	221.0
津	40.8	221.2
近畿地方		
大　津	40.9	220.2
奈　良	41.2	220.4
京　都	40.9	220.1
大　阪	41.4	220.2
和歌山	42.0	219.9
神　戸	41.6	219.6
姫　路	41.8	218.8
中国地方		
鳥　取	41.4	217.8
米　子	42.0	216.7
松　江	42.1	216.3
岡　山	42.3	217.9
福　山	42.9	217.2
広　島	43.4	216.2

都市名	仰角	方位角
山　口	44.1	215.0
下　関	44.6	214.4
四国地方		
高　松	42.6	218.4
徳　島	42.5	219.2
松　山	43.7	217.0
高　知	43.5	218.2
九州地方		
北九州	44.7	214.3
福　岡	45.2	213.9
佐　賀	45.6	214.0
佐世保	46.0	213.2
長　崎	46.3	213.8
大　分	44.9	215.9
熊　本	45.8	214.9
宮　崎	46.2	216.6
鹿児島	47.0	215.6
沖縄地方		
那　覇	53.6	215.8
石垣島	57.4	212.0

2．保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
④海岸付近、温泉地等の地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
⑪本書のご提示がない場合。
⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。

4．本書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）

5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

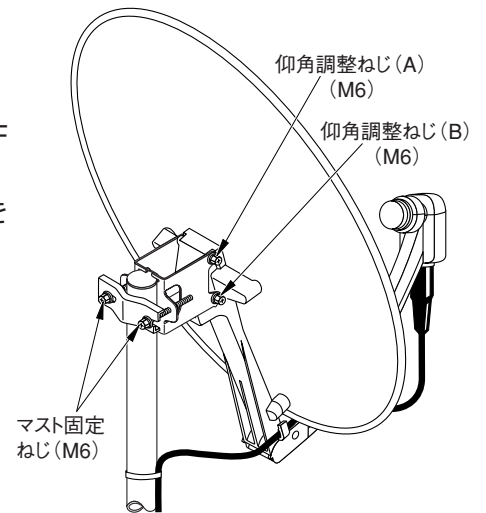
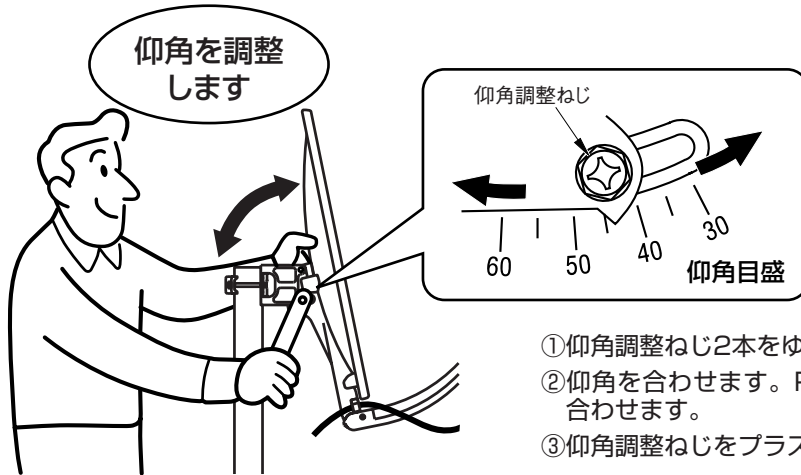
アンテナの調整方法

仰角、方位角の調整は、衛星からの電波を受信しておこないます。

1 調整前の準備

①アンテナからの同軸ケーブルを、チューナーまたはテレビのBS・110°CS-IF端子に接続してください。

②テレビ画面のBSアンテナへの電源供給をON（入り）にして、アンテナへ電源を供給してください。

③テレビ画面のアンテナの受信レベルまたは、画像確認の操作をしてください。操作方法はお手持ちのチューナーまたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 仰角の調整

①仰角調整ねじ2本をゆるめます。

②仰角を合わせます。P.5の仰角表示表を参考にして、突起の先端を目盛に合わせます。

③仰角調整ねじをプラスドライバーまたは、スパナで仮止めしてください。

3 方位角の調整

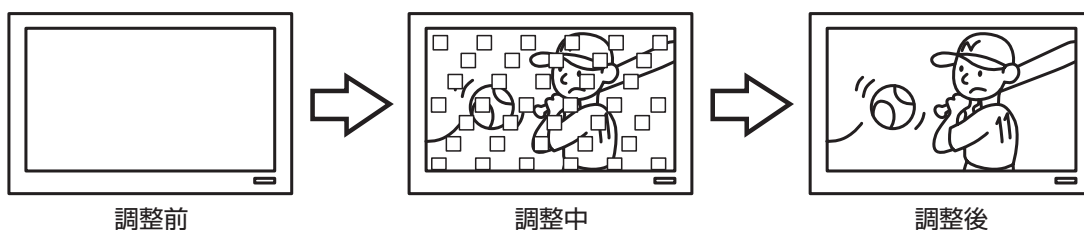
①マスト固定ねじをアンテナが左右に動く程度にゆるめます。

②方位角を合わせます。大体の目安は、午後2時頃の太陽の方向です。
テレビ、チューナーなどに表示されるレベルを見ながらゆっくりと方向調整してください。直接レベルを見れない場合などは、方向調整を1人、レベル確認をもう１人などとしてレベルを確認しながら調整をおこなうと合わせやすくなります。

③マスト固定ねじをプラスドライバーまたは、スパナなどで仮止めしてください。

●ねじの締付トルク

M6	4.7～5.1N･m（48～52kgf･cm）

●最後にテレビに表示されるアンテナレベルが最大になるように再度、仰角を上下に調整し、良好な状態であれば仰角調整ねじ（2本）とマスト固定ねじ（2本）を方向がずれないように注意しながら、左右交互均等に基準のトルクで締付けて調整は完了です。
もし、画像が映らないか、良好でない場合は、再度「1 調整前の準備」から繰り返してください。

●テレビに表示されるアンテナレベルが最大になるように調整してください。

ポイント BSアンテナの受信可能な範囲は非常に小さくなっています。
そのため、調整作業は難しく、細心の注意が必要です。

このようなときは

修理を依頼される前に下記のことをお確かめください。

このようなとき	対　　　策
テレビで確認したら画像も音声も出ない	●アンテナの向きがズレていないか、再度ご確認ください。 ●同軸ケーブルが正しく接続されているか、ご確認ください。 ●チューナーなどのアンテナ電源が「入」または「オン」になっているか、ご確認ください。（共同アンテナの場合は不要） （確認方法は、お手持ちのチューナーなどの説明書をご覧ください。）
テレビ画像にノイズが現れる	●アンテナの向きがズレていないか、再度ご確認ください。 （ 雨、雷雲、積雪などによる電波の減衰が考えられます。強風時のアンテナの揺れによる場合もあります。） ●同軸ケーブルの劣化も考えられますのでご確認ください。

⚠注意　上表に従って調べていただき、直らないときは、必ずチューナーなどの電源プラグを抜いてください。

1 保証書	保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。（保証書がありませんと無料修理保証期間中でも、代金を請求される場合があります。）
2 保証期間	お買い上げの日から本体1年間です。
3 アフターサービスなどについておわかりにならないとき	お買い上げの販売店または、お近くの弊社支店・営業所にお問い合わせください。
4 保証期間中は	保証書の規定に従って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 正常な使用状態で故障した場合には、弊社または弊社の指定するサービス機関が無料修理いたします。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの弊社支店・営業所にご連絡ください。
5 保証期間が過ぎているときは	お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。 販売店にご依頼にならない場合には、お近くの弊社支店・営業所にご連絡ください。
6 補修用性能部品の最低保有期間	このアンテナの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

チェックリスト

番号	項　　目	内　　　容	チェック
1	設置場所の確認	●電波到来方向（大体の目安は南西方向）に障害物（設置場所から28°～55°見上げた時に遮蔽物となる樹木、ビルなど）がありませんか。	
2	アンテナ設置用マストの確認	●アンテナを設置するマストは、垂直に立てていますか。	
3	アンテナの仰角の確認	●アンテナの仰角は、設置場所に近い主要都市の仰角の近辺に固定されていますか。	
4	アンテナの方位角の確認	●アンテナの方位角は、設置場所に近い主要都市の方位角の近辺に固定されていますか。	
5	同軸ケーブルの確認	●コンバーター、チューナーに接続した接栓部に、緩みはありませんか。	
6	防水キャップの確認	●コンバーター側の接栓部には、防水キャップが取付けてありますか。また、防水キャップは奥まで挿入され、曲がりはありませんか。	
7	ねじの締付	●各部のねじの締付けは、規定のトルクで締付けていますか。	
8	B-CASカードの挿入の確認	●チューナー本体にB-CASカードが確実にセットされていますか。	
9	チューナーとテレビの確認	●デジタルチューナーとテレビの接続に間違いはありませんか。	
10	チューナーの受信設定確認（1）	●コンバーター電源は、「供給」（「連動」または「入」）が選択されていますか。	
11	チューナーの受信設定確認（2）	●デジタルチューナーの受信設定に間違いはありませんか。	

修理を依頼されるときには次の内容をご連絡ください。

ご　氏　名		型　　　名	CBS45A／CBS45AST
ご　住　所		お買い上げ年月日	
電　話　番　号		故　障　内　容	なるべく詳しくお知らせください。
製　品　名	BS・110°CSアンテナ		

性能規格

項目 ＼ 機種名	CBS45A	CBS45AST
受信周波数範囲	11.7～12.75GHz	
受信偏波	右旋円偏波	
アンテナ口径	45cm	
アンテナ利得	※BS帯域：33.8dBi（標準）、CS帯域：34.2dBi（標準）	
性能指数（G／T）	※BS帯域：14.5dB／K（標準）、CS帯域：14.9dB／K（標準）	
雑音指数	0.45dB（標準）	
出力周波数	1032～2072MHz	
コンバーター総合利得	53±5dB	
位相雑音（dBc/Hz）	1kHz OFFSET −52以下 5kHz OFFSET −70以下 10kHz OFFSET −80以下	
出力構造	防水型75ΩF型レセプタクル（C-15型相当）	
耐風速	20m/sec以下 受信可能（利得低下1dB以下） 40m/sec以下 再調整復元可能 60m/sec以下 非破壊	
使用温度範囲	−30℃～+50℃	
電源	DC＋15V（ケーブル重畳）	
消費電流	110mA以下	
外形寸法	幅464㎜×高さ577㎜×奥行468㎜ （マスト径φ50㎜、仰角40°の場合）	幅464㎜×高さ577㎜×奥行676㎜ （仰角40°、ベランダ取付金具取付の場合）
質量（重量）	1.3kg	3.0kg（ベランダ取付金具などを含む）
適合マスト径	φ25～50mm	
付属品	●結束バンド（ℓ＝150mm） 1本 ●F型接栓（5C） 1セット ●防水キャップ 1個 ●取扱説明書 1部	●ベランダ取付金具 1セット ●同軸ケーブル（15m） 1巻 ●スパナ（M6・M8） 1個 ●F型接栓（4C） 1セット ●結束バンド（ℓ＝200mm） 1本 ●取扱説明書 1部

※BS帯域：11.7GHz～12.2GHz、CS帯域：12.2GHz～12.75GHz

お客様窓口専用ダイヤル （03）3893-5243 ご利用時間 9:00～18:00（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎（03）3893-5221（大代）
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

QT535-2 平成20年7月改訂

保 証 書

型名	CBS45A／CBS45AST	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所 電話番号 （ ）		
お買上げ日 年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間（お買上げ日より） 本体1年（但し消耗品は除く）			

日本アンテナ株式会社 本社 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8
☎（03）3893-5221（大代）

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は別紙の店所一覧をご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
   ②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

（裏面に続きます）